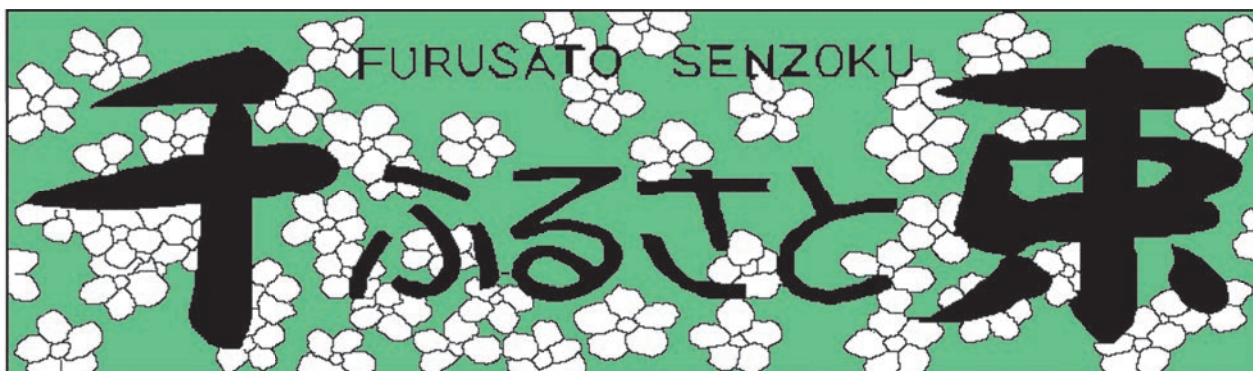




千束地区自治会連合会 発行
地域力推進千束地区委員会

編集長 土屋 光 一
事務局(千束特別出張所内) 電話 3726-4441

石川台中学校

制服・体操服・ジャージが新しくなりました！

石川台中学校は昨年度創立70周年を迎えました。学校のフェンスに「祝創立70周年石川台中学校」の横断幕が掲げられているのを見た方も多いかと思います。

そしてこの4月から制服、体操服、ジャージが新しく機能的にオシャレになりました。



校長先生にお話を聞いたところ、3年前から生徒たちと話し合いを重ねてやっと意見がまとまり決定したそうです。

これまでの夏服は、白ワイシャツ、白の丸襟ブラウス、白のポロシャツだけでしたが、今回のリニューアルで、生徒たち念願の、紺のポロシャツもできました。

取材させていただいた時は、6月でしたが、ポロシャツの生徒が多く見られました。

校長先生が紺色のポロシャツを来ている男子生徒に「この背中に付いているマークは何か知ってる？」と尋ねると「知らない」。通りかかった女子生徒に尋ねると「えっ、反射板でしょ」と、即答していました。こんな日ごろの先生と生徒との会話の中にもアットホームな雰囲気を感じることができました。



またジャージも、水色から紺色になりました。肩と右太もも部分には石中カラーの緑色の模様のきりかえが入ったオシャレなものになりました。

地域の方にも、制服が変わった石中生を知っていただけたらと思います。

石川台中学校の校舎は大半が築50年を経過するなど老朽化が進んでいるため、全面改築いたします。令和7年度は実施設計と事前工事(西校舎一部解体に向けた準備)が行われます。改築事業の計画等の詳細は右記の二次元コードから大田区ホームページにてご確認ください。

大田区
ホームページ
石川台中学校
の改築





自治会長・町会長交代のご挨拶



・石川町会・

前会長 伊藤 正和 (いとう まさかず)



・石川町会・

会長 稗苗 幸二 (ひえなえ こうじ)

▶ 私の町会11年間

今、振り返りますと、どうして私が会長職を受けるようになったか不思議です。

元会長鈴木誠一氏が退任し、次の会長を決める段になってよもや自分がその任にあたるとは思っていませんでした。町会に入って2年目でした。受けたからには真剣に向き合うと、心に決めて取り組む決心をいたしましたのは、会長になって数年たってからです。この11年を顧みますと、長原自治会の藤田会長、北千束中自治会の杉田会長、大岡山北口商店街振興組合自治会の本間会長、そして千束西自治会の土屋会長と、4人の立派な会長を見送ることができ、懐かしい思い出になっています。

何分にも知識と経験の少ない私が11年間、会長職を無事に務めることができましたのは、石川町会役員の皆様の絶大なる協力があればこそ感謝いたしております。本当に11年間ありがとうございました。

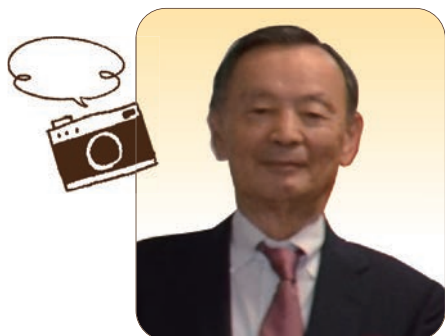
私は今年5月に伊藤正和前会長の退任に伴い会長職を引き継ぎました。

子供が生まれるのを契機に石川町に引越し42年になります。息子の少年野球への参加をきっかけに私もコーチとして関わりを持つようになりました。その少年野球の総監督をされていた前会長とのご縁で地域との関わりを持つようになり、町会や石川神社の活動に参加するようになりました。

町会では主に防災担当として防災訓練の実施など、災害発生時に備え意識の向上や防災備品の整備に努めてまいりました。

今年100周年を迎えた石川町会のこれまでの様々な地域の活動を継承し、地域の皆様と共により安心で安全なまちづくりを進めていきたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。





・北千束中自治会・
前会長 山本 公一（やまもと こういち）



・北千束中自治会・
会長 越尾 敏幸（こしお としゆき）

▶思い出いっぱい町会長時代

なんといっても音楽会。東京工業大学（現：東京科学大学）のホールを隣接自治会に貸してくれるらしいとの噂。さっそく、“家族みんなで音楽会”“年齢制限なし”を標語にして活動開始。東京工業大学事務局をたずねたり、どなたか出演者をと下丸子にある大田区民プラザにある大田区文化振興協会をたずねたり。ここではコーラス隊を紹介してもらいました。しかしこのリーダーがなかなか連絡とれない方で苦労しましたが、計3回も出演してもらいました。

都から助成金20万円を受けましたが、けっこうな大仕事。都に何度か足を運び会合に参加。チケットやチラシの上部に助成金対象であることを明記すること、町内会掲示板に公示すること、当日受付横断幕に記入のこと、場内アナウンスでお知らせすること等ありました。

お借りした東京工業大学のホールは出演者と客席との段差がなく、一体感が生まれとてもすばらしいホールでした。

コロナの関係で10年の間に7回の演奏会ができました。全回とも大入満員で、たくさんの方の賞賛の声をいただきました。

しかし回を重ねるうちに、私もふくめスタッフの皆さんから疲れたねの声。今回が最終回と、あっという間に決まりました。

思いも寄らず自治会長に指名され、最初に頭に浮かんだ台詞が「情報と助け合い ～ほどよい距離感で～」というものでした。

情報を取り上げたのは、自治会は何をしているのか分からないとか、或いは何か困った時に制度を知らないために助けてもらえないとか、残念なことが多いからです。

助け合いと言ったのは、防犯でも防災でも、共助とか近助とか言う通りだからです。しかし、「～ほどよい距離感で～」が肝の部分でしょう。希薄過ぎても濃密過ぎてもいけません。

具体的には、自治会内にサポーターズクラブをなんとか作って、都合のつく時には誰でもが参加出来て（この時点で情報が肝）、互いに助け合える持続可能な自治会を目指したいです。前会長の山本顧問から引き継いで皆様と一緒に自治会活動を楽しくやっていきます。どうぞ、お力添えをお願い致します。



洗足池公園 新エリアオープン



洗足池公園に新しい憩いの場が完成いたしました。
千束八幡神社前の池月橋を渡りますと右側に広がる
静かな場所です。

ベンチに座り洗足池を見下ろすと大変おちついた時間
を過ごすことができます。

春には満開の桜も楽しみです。

ぜひ一度いらしてください。



ふるさと千束
バックナンバー
大田区ホームページで
公開中です。



千束地区管内の数字

人 口	男	11,811人
	女	13,436人
	計	25,247人
世帯	14,401世帯	

令和7年10月1日現在



編集 後記

今年2025年は、昭和から数えて100年。終戦後80年と節目となる特別な年です。
ちょっと早めに一年を振り返ってみました。

令和の米不足 スーパーからお米が消えました。夏の参議院選挙 野党が議席を
伸ばし、多党化状態に。女性初の新総裁が誕生しました。暑い暑い夏は、日本列島
どこも40度目前 北海道も例外では有りませんでした。カムチャッカ沖の地震は、必ずやって来る南
海トラフ地震の予習になった様です。慢性的な災害に対する不安は、自分の身は自分で守るんだと覚
悟して、備蓄に励みます。

固定電話ではなくスマホに。現金より電子マネーに。トラック代わりにドローンに。

あ〜あ 2025年 ボケてなんていられない！

M・O記